

星つむぎの村 ミッション 2019年度事業計画
 星を介して人をつなぎ、幸せをともに作る
 歌い文句 星を見上げると宙が見える 宙が見えるといのちを感じる あなたがそこにいること 私がここにいること 星がきっと教えてくれる 歌を口ずさむように星を見上げよう
 村歌 星つむぎの歌
 共同代表 跡部浩一、高橋真理子

	事業部				ボランティア部				
	事務局・ウェブサイト・広報	キャリングプラネタリウム	病院がプラネタリウム	スターラウンドハケ岳・グッズ開発	村人企画事業	わくわくワーク	復興応援	星クリエイト	星の子クラブ
リーダー	跡部浩一	高橋真理子	高橋真理子	跡部浩一	各プロジェクト	植村あゆみ	田中真理	小野敬示	跡部浩一
サブリーダー	高橋真理子	跡部浩一	黒井良子	高橋真理子					永井秀樹
事業内容	組織運営 経理 会員管理(佐野友里恵) ウェブサイト管理(水野) 星つむぎの村通信編集(仲道) 情報発信 村内交流(合宿や研修も)	・キャリングプラネタリウム(プラネタリウム、観望会、ワークショップ など依頼されたものの対応) ・自主事業	・病院への出張プラネタリウム ・ネット配信(フライングプラネ) ・研修	・スターラウンドハケ岳実行委員会事務局 ・スターラウンドハケ岳のイベント実施 ・オリジナルグッズの販売・管理	・各地域にいる村人が企画をし、星つむぎの村としてのイベントを行う(基本、会計は独立)	・ワークショップの開発 ・商品化への検討	・被災地に出向いての出張プラネタリウムやワークショップ ・被災地支援につながるもの	・村ならではのプロジェクト	・子どもたちが宇宙や星に関わって学びあう場
2019年度事業目標	<事業部門> データベースでまだできていないこと(会員管理、寄付管理)、村人証 ファンドレイジング <ボランティア部門> 村人企画の成長 村通信の充実 合宿の充実	学校や林間学校など教育機関への営業活動(特にハケ岳方面にくる学校関係を重点に) 人材育成	80回病院プラネフライングプラネの広がり主体的に関わるメンバーの増加 助成金申請・ファンドレイジングによる資金あつめ マニュアルの進化 アンケートの集計とフィードバック	年間を通した事業(グリーンシーズン、ウインタークルーズ) 個別ツアー(星空さんぽ)スタート 情報発信、広報の充実 ナビゲーターの養成 協賛金あつめ	村人企画について、経験を蓄積して、共有できる方法を考える	・村人それぞれの持ち味を生かして、アイデアを出し合い、楽しく開発する。 ・出てきたアイデアの中から、イベントで実施できるワークや商品を1つ創り出す。	遺族同士の交流の場をめざす 主体的に関わる人を増やす 助成金申請の対策	さまざまな人が関わりながら、楽しくつくる	小さくまとまってひっばっていけるコアをつくる 病院プラネに関わる(ピッケの絵本づくりを通して)
2019年度事業(特記事項のみ)	4月13日 村守会 6月8日総会 1月18(土)-19日(日) 合宿	60~70回ほどのキャリングプラネ(いわゆる講演会や観望会も含む、「村人企画」なども含む) 新規 9月16-17日 プラネタリウム解説合宿 (村人推奨、でも、全国のプラネに携わる人にも呼びかける)	80回ほどの病院プラネフライング+村人の企画をつくる 病院プラネ研修会を全体研修とドッキング 関西で研修	5月3~5日 縁日 7月6日 セタライブ 8月13日 ペルセ観望会 8月11、12、14日 縁日 9月7日 野外ライブ 秋にナビゲーター養成 11月29~12月1日 星のソムリエ講座 12月~3月 ウインタークルーズ	6月22、23日 横浜みんなプラ 9月28日 星くじら(柏崎) 12月15、16日 おおぶみんなプラ 多摩地域であれこれ 5月1日 リトルプラネット 6月15日 おととわ 6月30日 星旅ブレ(太田原) 7月25日 承天寺(山梨県忍野村) 毎月1回 暮らしの保健室晴ればれ(甲府市) 9月23日 space fantasy LIVE 福岡県筑紫野	三鷹マルシェへの出展(11月第4日曜日)	11月4-5日 閑上やそのほかの遺族会交流 3月 Under the same sky	星つむぎの村オリジナルカレンダー 岡ちゃんのアльバム絵本	ピッケの絵本を通して、自らのクリエイトと病気の子どもとのクリエイトで交流する 山梨での出張イベントに関わる